

# HORIZON FARMS株式会社

## SDGsの取組

取組・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能性に配慮された方法で生産された農畜産物の販売を行っております。</li> <li>・自然環境へ配慮し、梱包材や箱はすべて再生紙のみを使用しています。プラスチックや発泡スチロールの梱包材は一切使用していません。</li> <li>・学校や孤児院、各種イベント、チャリティーへ定期的に寄付を行っております。</li> </ul>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	「フレックスデー」と「アーリーフレックス」制度を確立し、スタッフのスキルアップや生産性の向上を目指す。	2026年までにスタッフ1人当たりの1週間実労働時間を約20%削減し、100%の生産性を維持することを約束する「100-80-100」の原則を確立する。
	社会 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国籍スタッフの雇用数増加を目指す。</li> <li>・定期的に外国籍の方のインターンを受け入れ、国籍等関係なく平等に社会勉強の機会を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2027年までに外国籍スタッフの在籍割合を30%から50%に増やす。</li> <li>・現在年に1~2人の外国籍の方のインターン受け入れを、2027年までに年5人になるよう目指す。</li> </ul>
環境 12 , 14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訳あり商品の販売数を増やし、フードロス削減を目指す。</li> <li>・有機JASやサステナブルシーフードの取り扱い数を増やし、環境にやさしく持続可能な商品の取り扱いを目指す。</li> </ul>	2028年までに <ul style="list-style-type: none"> <li>・フードロス50%削減を目指す。</li> <li>・有機JAS認証を得た商品の取り扱い30%から85%を目指す。また、ASC認証、BAP認証を得たシーフードの取り扱い70%から100%を目指す。</li> </ul>	